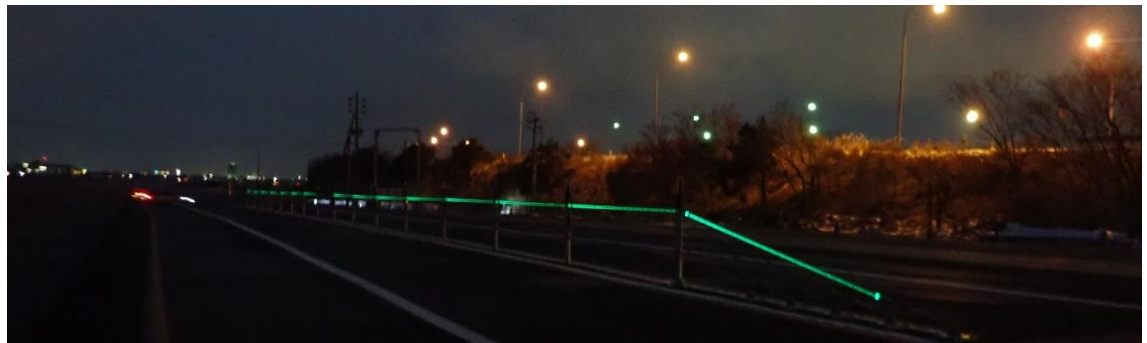
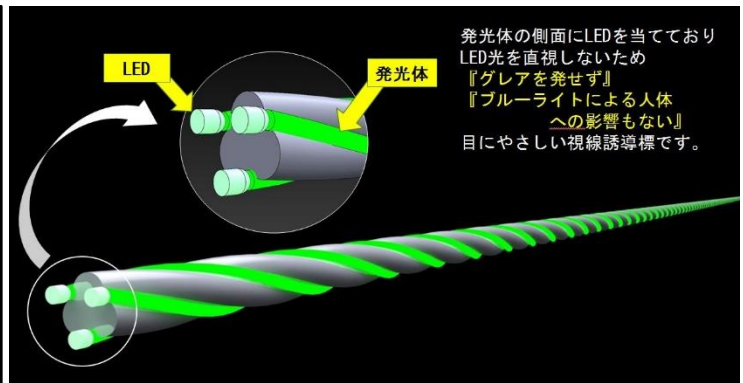
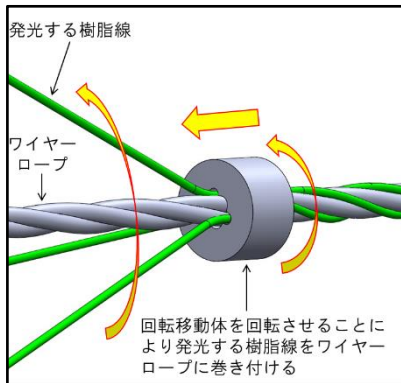


『光るワイヤーロープ』 令和2年度北海道地方発明表彰 中小企業庁長官賞受賞

令和2年度北海道地方発明表彰（主催：公益社団法人発明協会）において、ワイヤーロープ用視線誘導標『光るワイヤーロープ』（特許第6368449号、発明者名：柴尾幸弘）が、中小企業庁長官賞を受賞しました。本発明表彰は、各地方における発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的に大正10年に開始されたもので、優れた発明、考案又は意匠を生み出した技術者・研究開発者を顕彰するものです。本発明は、ワイヤーロープの捻り溝を活用した回転移動体を用いて、道路の防護柵のワイヤーロープに発光する樹脂線を巻き付け、夜間や吹雪時の命綱とも言える『光るワイヤーロープ』を作る技術です。樹脂線は側面にLED光を当てることで全体が発光するため、ワイヤーロープに対して視線誘導の機能を付加することができ、ドライバーがカーブや路肩の位置など道路線形が認識しやすくなることから、交通事故の削減が期待できます。



ワイヤーロープ式防護柵は高速道路の暫定二車線区間での車両の正面衝突事故を防ぐもので、2018年6月に国土交通省が本格設置することを発表しました。現在整備が進められており、対向車線への飛び出しは激減し死亡事故はゼロとなりましたが、ワイヤーロープへの車両の衝突事故が多発し、通行止めが急増しています。このため、弊社は本製品でさらなる安全性向上を図りたいと考えております。

【会社概要】

本社：北海道小樽市銭函3丁目263番地7

代表者：代表取締役社長 柴尾耕三

創業：1955年11月

資本金：1,195百万円

URL：<http://www.riken-kogyo.co.jp>

風や雪を防止する防雪柵を、鋼材で開発することに初めて成功し特許を取得。その後も現場のニーズに応じて数々の新技術開発・製品改良を重ね、現在まで業界トップメーカーとして製造販売を行っております。人々の命と暮らしを守る技術開発を理念とし、防雪柵を始め道路資材・防災関連製品の製造販売を官公庁主体に行っており、今年で創業66年を迎えました。

私たちは今回の新製品によって、道路における安全な走行を実現することで、多くの事故を未然に防止し、そこに暮らす人々の生命と財産を守り、国内さらには世界全体のより良い社会作りに、些かでも貢献して参りたいと考えております。